地域包括支援センターだより

介護申請から介護サービス利用までの流れ

介護サービスを利用するには要介護(要支援)認定を受ける必要があります。ご自身や家族に介護が必要になった場合に、介護サービスを利用する流れを紹介します。

サービス利用までの流れ ▼

相談

Step1

介護保険のサービスの利用や困りごとは、健康対策課/生活相談室にまずはご相談ください。

申請

Step2 健康対策課/生活相談室の窓口で「要介護認定」の申請をします。

※本人や家族からの申請のほか、居宅介護支援事業所などに代行してもらうこともできます。

認定調査

Step3 申請後、調査員が自宅などを訪問し、心身の状態や日常の生活、家族、住環境などについて聞き取り調査を行います。また、主治医に意見書の作成を依頼します。

審查判定

Step4 認定調査票と主治医意見書をコンピューターに入力し、要介護度の判定を行います。(一次判定) 一次判定と主治医意見書を基に、「認定審査会」による要介護度の判定が行われます。(二次判定)

認定

Step5 認定審査会の判定結果に基づき要介護認定を行い、申請者に結果を通知します。 認定は要支援1・2から要介護1~5までの7段階および非該当に分かれています。

介護(予防)サービス計画書の作成

Step6 介護サービスを利用する場合は、ケアプランの作成が必要となります。ケアマネジャーに作成を依頼し、本人や家族の希望、心身の状態に合わせたケアプランを作成します。

介護サービスの利用開始

Step7 ケアプランに基づいた居宅サービスや施設サービスを利用します。 利用者負担は、費用の1割~3割です。

問い合わせ・申請先

健康対策課 生活相談室(伯耆地域包括支援センター)

○ 0859-68-5535 · 4632



◆伯耆町 ホームページ

介護予防のための健口講座のお知らせ

栄養状態の低下や口腔機能の衰えは、全身の機能低下へと進み、要介護状態へとつながる可能性があります。高齢期に気をつけたい栄養の話や、歯と口の健康を保つための大切なポイントをお話しします。ぜひご参加ください。

なお、当日は岸本公民館高齢者学級との共同開催で、健康ポイント対象事業です。

とき 12月10日(水) 14:30~16:00 (受付14:00~)

ところ 岸本公民館 2階 大会議室

●65歳以上の町民 ●栄養状態の低下や口腔機能の低下が心配な人

●食事量が減り、筋力や体力が衰えてきたと感じる人

●噛む、飲み込むなどの口腔機能が衰えてきたと感じる人 等

料金無料 申込・予約方法 電話・役場健康対策課窓口

申込締切 12月8日(月) 持ち物 健康ポイントカード

内 容 「お口から元気 いつまでも健康でいるための口腔ケア」 講師 大山リハビリテーション病院 長岡言語聴覚士

「シニア世代の元気を保つ食事」

講師 伯耆町役場 健康対策課 長田管理栄養士



▲伯耆町 ホームページ

問い合わせ先

健康対策課 生活相談室(伯耆地域包括支援センター) 30859-68-5535

13